

特別支援教育だより

第4号



令和5年9月29日

長崎市立深堀小学校

特別支援教育部

2学期がスタートして、1か月が経ちました。

各学年の授業参観には、たくさんのご参観、ありがとうございました。残暑が厳しい中でも、元気よく学習活動に取り組んでいる子ども達の様子を見ていただいたのではないのでしょうか。

2学期は、行事がたくさんあります。それぞれの行事に向けて、子ども達も頑張っています。励ましの言葉かけや見守り等、ご協力をお願いします。

発達障害ってなに？

「注意欠陥多動性障害（ADHD）」、「学習障害（LD）」、「広汎性発達障害」、「軽度の知的障害」などという言葉を目にしたことはありませんか？これらは、すべて発達障害の仲間です。「障害の名前は聞いたことあるけど、詳しくは知らないな」という方が多いのではないのでしょうか。そこで、「特別支援だより」では、発達障害について触れてみたいと思います。では、それぞれの障害について詳しく述べるちょっとその前に・・・

▽発達障害を知ることでどんなメリットがあるの？▽

散らかしっぱなしで、いくら注意しても改善が見られない。

友だちとのトラブルが続く。家でもしかっているのに。

漢字を覚えきれない。練習量は他の子に劣らないのにな。

このようなお子さんが、発達障害のあるお子さんだったら、ただ、注意をしたり、努力をさせたりするだけでは改善が難しいのです。しかし、発達障害について知識があればそのお子さんにあった適切な対応をすることができるでしょう。また、専門機関に相談することでアドバイスを求めることもできます。すると・・・

子どもが変わる

女子循環

はめる機会が増える！

左の図のように、好循環に切り替わっていくのです。

「発達障害」のお子さんと似た部分のあるお子さんはたくさんいます。今後の「特別支援だより」で、発達障害について紹介していきますので、「うちの子もこんな部分が似ているから、このように接してみよう」などと参考になさってください。